



日本を離れて生活してみて、「幸せってすごく簡単に見つかるものやな」と感じる機会がありました。

フィリピンのミンダナオ島ダバオオリエンタル州のある町に、日本の方が運営する孤児院があります。私は縁あって、春休みを使ってそこに滞在していました。

靴箱を作ろうと思って準備を始めると、「手伝う!」と男の子が私のもとに。一人で作るつもりだったので驚きましたが、おかげで早く仕上げることができました。

そのとき、「幸せやなあ」って思ったんです。このときだけでなく、毎日、何回もそう思う瞬間がありました。助け合い、協力、人との関わり——。これまで、幸せって何か難しいものだという気がしていたけれど、こんなに身近にあふれていたのだと感じて帰国したのでした。

日本でも、きっと同じだと思うんです。この写真を見て、子どもたちのことを思い出しては、力をもらっています。



しん で まさ き
撮影：新出 真奎

あなたの作品募集中!

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録方式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。
*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。